

やまのうち通信

第177号その①

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4

TEL・FAX (0824) 74-0451

✉ yamanouchi.jichi@gmail.com



↑フェイスブック↑インスタグラム
QRコード QRコード



YAMANOUCHIJICHISHINKOKU



令和4年1月20日

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、区民皆様には温かいご支援をいただき感謝申し上げます。新型コロナウイルスの影響で、多くの事業が中止になりましたが、その中で特に芸備線存続運動に対しまして山ノ内駅の草刈整備やラッピング車両の初運行祝賀にも沢山の人のご協力をいただきました。他の地区からは山内の団結力に称賛の声も沢山聞かれ、JR 支社長は大変感激されていました。

また、空き家対策事業もすばらしい成果を上げて、一昨年より皆様の積極的な大きな力で36人の移住された方々があり、その中に子どもさんも18名増えて、山内地域の将来に明かりが見えてきました。

地域の児童の健全な育成のために、さまざまな活動にも取り組んでいただいていることに感謝しているところです。

今年も安心安全で活力のある地域づくりに全力で取り組みたいと思います。何卒変わらぬご厚情を賜りますようお願いいたします。

本年が明るい年となりますことをお祈り申し上げ新年のご挨拶とします。

山内自治振興区長 市川基矩



本年もよろしくお願いたします。

事務局一同



今回の門松も、副区長の安さんの手作りです。笑っているように見えるスマイルカットになっています！



とんどの投稿写真です！



とんどの火にあたり、家内安全・無病息災・五穀豊穡が叶えられ、炎や煙と共に“書初め”が高く舞い上がれば、“習字が上達”する等と言われています！

●山王自治会 (写真左1枚)

1月9日(日)に、恒例のとんど行事を行い、老若男女34人の参加がありました。とんど組み立て後、書家による「疫病退散」の大作や幼児・児童の書き初め作品、しめ縄やお札等を飾り付け、新たに移住された方々の点火で行事を開始しました。



●大下自治会 1月9日(日)に、地域のみなさんと無病息災を願いとんどを行いました。(写真上1, 右2枚)



明けましておめでとうございます。

再びコロナ禍で迎えた新年となりました。私たちケアマネジャーは相談をいただいた方々のご自宅を訪問して、お体や生活の困りごとに関わる話をお聞きすることから、さまざまな感染症対策を行い、拡大防止に気を引き締めております。

訪問の際、ご利用者から、「外出も行事も中止になって何の楽しみもない。隣の人と離れて座るので声が聞こえん。マスクをしていると思うように人と喋る事もできんし、大きな声で笑えんようになった。」など、人の集まりの場でのコロナの影響や、やり場のないお気持ちを聞かせていただくことがあります。

わたし達の毎日は、人の話を聞いたり、聞いてもらったり、言葉のやり取りの繰り返しです。人と会うことができなければ、言葉のやり取りはできませんし、そこから安心や心地よさを得ることもできません。



また、限られた時間では、一方的に必要な情報を発信するばかりになってしまい、「黙して聴く」ということは難しいとも思います。

聞き上手は話し上手とも言われますが、相手の話を遮らずに最後まできちんと聞くことは、人間関係づくりでとても大切なことですが、簡単そうでなかなか難しいことです。

コロナ禍で相手との距離が遠くなり、ましてやマスクで表情が見え難いという状況も、会話が十分できない、深まらないという、悩みの延長線となっているかもしれません。

こんな時だからこそ、わたし達は、相談を仕事とするものとして、「しっかり聴く力」を持てるように、日々、自己研鑽しなくてはならないと思っています。みなさんのペースに合わせた声掛けで耳を傾けて、お一人おひとりの心に寄り添いながら居心地の良い信頼関係を築いていければと思っています。

お気づきのこともあろうかと思いますが、「しっかり聴く」を土台にして努力を重ねてまいります。

本年もよろしくお願いたします。

相扶の郷居宅介護支援事業所 介護支援専門員 吉川 美法

おたがいさまネット



今年も昨年に続いてコロナ禍で新年を迎えました。昨年末、落ち着いたかのように見えた新型コロナウイルスは、年明けとともにオミクロン株に置きかわって、急激に感染を拡大しました。第3波の渦中にあつた昨年に続いて、今年も成人式などの行事が中止や延期に追い込まれています。またしばらくはより慎重に感染予防に努める日々が続くものと思われます。この状況に加えて寒さの厳しい冬場は、高齢者にとって家の中に籠ることが多くなります。お互いに顔を見せ合う機会が少なくなり、とりわけ一人暮らし高齢者にとっては孤立の要因にもなります。家の中の様子は外からは見えにくいことから、日頃の見守りは訪問や電話の他に、洗濯物の様子、電灯、外出などの生活行動の確認を組み合わせると効果的です。これには民生委員や一人暮らし高齢者等巡回相談員のみならず、近隣住民の皆様のご協力が不可欠です。



「安心して暮らせる地域づくり」を主題にして「おたがいさまネット」の取り組みは11年目に入りました。地域の高齢化は相変わらず、またこれに伴う課題も多々ありますが、先ずはこの取り組みを通して住民同士が支え合う「お互いにやさしい」地域になることが一番かと思っています。皆様のご理解・ご協力、よろしくお願いたします。 地域マネージャー 三上智道

◆香典返し

おくりもの

12/11～1/12

平和町 藤田大作様(故 和弘様)
山内町 内藤彰様(故 絹枝様)



ご芳志ありがとうございました。ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会

定住促進プロジェクト(空き家活用)だより

【山内子ども自然歴史 ミュージアム開催！！】



山内地域の魅力を山内小学校 5年生の皆さんが総合学習の一貫で発信！！

1月24日～28日(月・水・金の14時～14時40分は5年生さんが説明くださいます！！)

場所 山内自治振興センター和室にて

※新型コロナウイルス感染防止の為、状況により延期となる場合があります。

【空き家内覧・山内の魅力発信】

12月は5家族の皆様にご覧いただきました。山内の住民になって頂けるよう益々張り切って魅力を発信していきます。



女性会の活動



月・土・木・水星並んだよ
(国森さんより)



子ども教室

お餅つき

SNS(フェースブックやインスタグラム)でも山内の魅力を投稿しています。親族、友人の皆様への紹介、そして登録、情報提供 よろしくお願ひいたします。

【山内てごおし隊出動！！】



12月は3軒のお宅にて延べ28名の皆さんと草刈り、荷物整理、ゴミの分別、庭の剪定などを行いました。コロナ禍、空き家提供下さっている県外の皆様には作業の段取りができず延期となり申し訳ありません。

1日も早い終息を念じています。



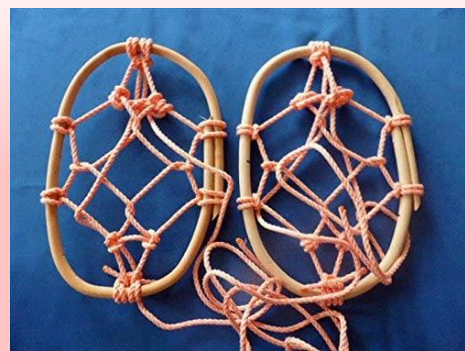
【保育所や小学校へ 青空博物館展示物 引き続き募集中！！】

子どもは地域の宝！！

「こがなあ物をみせちゃりたいのお！！」

「見たことあるかのお？」

珍しい動植物、昔の道具などなど一緒に届けませんか？



地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実

2月 予定

8日 ふれあい給食
20日 自治会長会
22日 ふれあい給食

新型コロナウイルス感染防止のため、状況により中止となる場合があります。



とんどの投稿写真です！

(←写真右) ●表水越自治会 1月9日(日)開催
今回作ったとんどのやぐらは、今までで一番良くできました。自信作です！



●本郷自治会 1月10日(月)開催(写真↑)
子ども達も一緒に参加しました。楽しい時間を過ごしました。



●後水越自治会(写真↓)
1月10日(月)開催
天気に恵まれ、とんどを行うことができました！



●日向自治会
1月9日(日)に、恒例のとんどを行いました。飲食はありませんでしたが、地域住民の交流の場となりました。(写真↓)



やまのうち通信

第177号 その②

令和4年1月20日

山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
TEL・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

とんどの投稿写真です！



●殿垣内自治会

1月9日(日)に、子ども達も参加して総勢33名でとんどを行いました。(写真↓)



●行里自治会 1月9日(日)に、とんどを行いました! (写真2枚↓)



●高茂自治会 1月10日(月)地域のみなさんと無病息災を願いました。(写真↓)



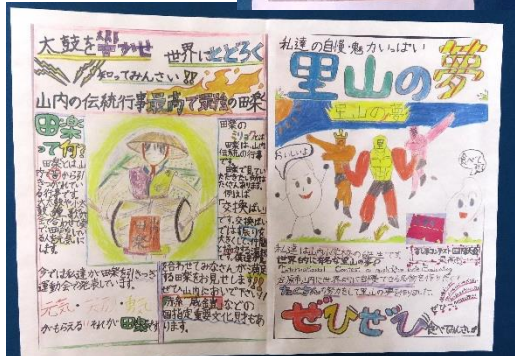
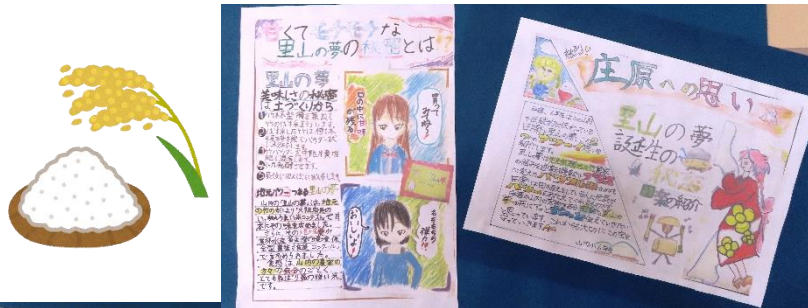
山内ブランド米「里山の夢」が大坂で優良賞受賞！！

令和3年12月12日に行われた第11回「大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」で協同組合庄原里山の夢ファームの石田哲久さん(平和町)が「いっちゃんうまい賞部門優良賞」を受賞しました。

この大会では、「里山の夢」の米が平成24年に日本一になってから、令和2年を除き「里山の夢ファーム」は連続して受賞しており、「里山の夢」の米の品質が大坂で認められてきています。

今回310品のエントリーがあり、その中で上位6位の中に入りました。今回受賞した米はほとんどが関東以北のもので、関東より南のものは2点のみとなっています。

山内自治振興区としても、これまで地元産業の活性化を推進してきた立場からも、受賞された方、受賞に関してお世話になった方々、ご指導いただいた方々に心からお礼を申し上げます。



昨年の11月に、山内小学校6年生が里山の夢の米の販売実習を「道の駅たかの」で行った際に、PRチラシを作成してくれました。自治振興センターに掲示していますので、ご来館の際にご覧ください。

↑
里山の夢ファームのQRコードを添付しています。里山の夢ファームの取り組みをQRコードからご覧いただけます！

犬の散歩マナーのお願いと環境問題について

犬のフンは
持ち帰りましょう



また、たばこの吸い殻・ペットボトル・缶などの投げ捨ても見られます。

山内自治振興区では毎月、美化活動を行っていますが、なかなか追いつきません。

犬にとって毎日の散歩は健康にとっても大切なことです。しかし、山内地区内において、散歩道には犬の排せつ物がそのまま放置されていることが見かけられます。散歩する人や、草刈りをされる方にとって、被害が起きることが多くあります。排泄物の後始末は、飼い主の責任です。

飼い主の方は、犬の散歩の際はビニール袋など持参して、排せつ物を持ち帰りましょう。



たばこやゴミのポイ捨てはやめましょう

マナーを守って地区民全体で清潔な住みよい地域をつくりましょう！